

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	リサイクルプラザ運営事業				事務事業コード	03802	
部 名	市民環境部	課 名	資源リサイクル課	係 名	リサイクルプラザ	部課コード	030400

1. 事業概要

総合計画コード	4121	4211			
事業年度	H 12 年度	~ H 年度	事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業	<input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務		<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 朝霞市リサイクルプラザ設置及び管理条例		
めざす目的成果	環境に負荷の少ない資源循環型社会の構築を目指すことを目的として、各種講座・イベントを開催し、情報発信をしている。				
事業内容	市民で構成する「リサイクルプラザ企画運営協議会」と市との協働による各種講座の開催とともに、ごみの減量やリサイクルに関する情報の発信を行う。				
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 リサイクルプラザ企画運営協議会との協働事業のため、教室・講座・イベント等の実施費用等を委託するほか、職員(一般職非常勤職員を含む)により運営する。				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		市民で構成するリサイクルプラザ企画運営協議会と市との協働により各種講座を開催するなど、5R(リデュース・リユース・リサイクル・リフューズ・リペア)や、ごみの減量等に関する情報を発信した。				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		6,773	6,305	6,427	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
	[ホ]一般財源	6,773	6,305	6,427		
	b 人件費	5,130	5,130	5,130		
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)	11,903	11,435	11,557		
投入労働量	常勤職員等(人工)		0.70 人	0.70 人	0.70 人	
	一般職非常勤職員等(時間)		5,123 時間	4,849 時間	4,944 時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳		報酬 4,598千円 旅費 2千円 役務費 27千円 備品購入費 28千円	報償費 529千円 需用費 1,013千円 委託料 230千円			
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活 動	① 講座・教室等開催回数	回	45 (39)	45 (—)	45 (—)	H 32 年度
	② 環境大学・イベント等開催回数	回	6 (6)	6 (—)	6 (—)	H 32 年度
成 果	① 講座・教室等参加者数	人	230 (199)	230 (—)	230 (—)	H 32 年度
	② 環境大学・イベント等参加者数	人	630 (469)	630 (—)	630 (—)	H 32 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 市民主体で構成する企画運営協議会と市との協働により、各種事業やごみ減量等に関する情報発信を行い、市の考え方を示す意味で必要性は高い。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 企画運営協議会は、工夫を凝らして積極的に各種事業等を実施した。また、2階の資料コーナー、展示コーナーの内容をさらに充実し、ごみの減量や環境に関する情報提供を行った。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 各事業の実施等については、市民の方の様々な立場に配慮しながら実施するよう努めた。 参加と協働: 各種講座等の実施について、市民で構成される企画運営協議会と連携を図り、スムーズな事業運営に努めた。 経営的な視点: 現行の運営経費をできるだけ上回らないことを前提に、運営の効率化を図った。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> 教育委員会と連携するなど、講座事業等の実施方法を検討する。		

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> その他 (実施時期 : H 年度)		
	方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	事業の充実を図り、ごみの減量や環境に関する情報発信に努める。		